

【所属名：教育委員会事務局こども教育課】
【会議名：第2回いじめ防止連絡協議会】

会 議 録

作成日 令和7年12月11日

日	令和7年11月28日	時間	14:00～15:00	場所	糸魚川市役所会議室
件名	報 告 ・ 令和7年度いじめ・不登校の状況（令和7年4月1日～令和7年10月31日） ・ 各団体からの情報提供				
出席者	【委員】7名（下記団体より1名） 糸魚川警察署、糸魚川市 PTA 連絡協議会、主任児童委員、高等学校、市校長会、市教育研究会生徒指導部 【教育委員会】1名 羈本教育長 【事務局】山本教育次長、こども教育課：小川課長、渡邊参事、山下副参事				
欠席者	【委員】2名 新潟地方法務局糸魚川支局、人権擁護委員協議会				
	傍聴者定員	一 人		傍聴者数	0 人

会議要旨

進行：渡邊参事

1 開会の挨拶（羈本教育長）

- ・ 今年度2回目のいじめ防止連絡協議会、前回7月の開催から4か月が経ち、委員の皆様にはそれぞれの立場で市内の子どもたちのいじめ問題等にご尽力いただき感謝申し上げます。
- ・ 11月に入り、市内の小中学校では音楽発表会、小学校ではジオパーク発表会が開催され、日ごろの学習の成果を存分に発表する大変良い機会があった。
- ・ 11月は児童虐待防止推進月間となっており、関係の皆様による啓発活動や研修会が実施された。先週、新潟県主催の拉致問題を考える若者の集い in 糸魚川が開催され、市内4中学校の生徒、高等学校の生徒あわせて約850名が参加した。糸魚川でこのような集会が開かれたことは大変意味深かった。代表の方が直接生徒たちに、自分事としてこのことについて受け止めてほしいと切実に訴えかけていて、生徒たちの心に響いたのではないかと思います。
- ・ これから各学校では2学期末になり、教育活動のまとめの時期となる。新型コロナウイルス感染症やインフルエンザが流行による学級閉鎖の報告を受けている。また、クマ対策も含めた安全対応を引き続きしていきたい。
- ・ 教育委員会内では、いじめ不登校の状況について毎月状況を把握しており、昨年度と比較して減

少傾向にあると確認している。数だけで一喜一憂できないが、初期対応の体制や校内のスペシャルサポートルーム（SSR）の環境整備が整ってきている表れであると感じている。引き続き皆様と力を合わせて、子どもたちが少しでも安心して学ぶことができるように環境を整えていきたい。

- ・この後の情報提供、情報交換について、それぞれの所属団体等の取組における成果や課題について情報提供をいただきたい。
- ・この会の目的は、いじめの防止等に関係する関係機関等における相互の連絡調整と取組状況についての情報交換である。個人情報については、特定できないよう特段の配慮をお願いしたい。

2 報告

（１） 令和7年度いじめ・不登校の状況と教育委員会の取組

- ・資料P 2－P 5のとおり

<質疑・意見>

- ・なし

（２）各団体からの情報提供（非公開）

3 閉会の挨拶（山本教育次長）

- ・本日は各団体から情報提供いただき感謝申し上げます。いじめ防止については、早期発見が大切であるが、まずは、いじめが起らないことが一番大切であると思う。
- ・教育委員会としても、そのようなことについて皆様と一緒に力を入れて参りたいと考えている。本日まで出席の皆様には、今後もそれぞれの立場でいじめ防止にむけて取り組んでいただきますようお願い申し上げます。
- ・今後とも、皆様と連絡調整、そして情報交換、情報共有を行う中で、いじめ防止に努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。閉会の挨拶とさせていただきます。